

# 第6回 学研ヒルズ学際駅伝大会 新型コロナウイルス感染症対策について

2021年4月7日 起案

第6回学研ヒルズ学際駅伝大会実行委員会

## 0. 開催日、及び場所

令和3年5月8日(土)、北九州学術研究都市

## 1. 大会開催の前提条件

福岡県に緊急事態宣言が発令されていないこと。

## 2. 新型コロナウイルス感染症予防の基本方針

- ① 体調管理チェックシート(以下、チェックシート)の提出
- ② マスクの持参、着用
- ③ 検温の実施
- ④ 手指の消毒
- ⑤ 3密(密閉、密集、密接)の回避

## 3. コロナ感染(疑い含む)の場合の連絡先

- ① 北九州市コロナウィルス相談ナビダイヤル 0570-093-567
- ② 北九州市帰国者・接触者相談センター 093-522-8745

## 4. 感染症発生時の対応

- ① 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技者本人かチームの代表者が実行委員会に対して速やかに連絡する。
- ② 実行委員会は、自治体や保健所等と連携しながら、感染者の公表、その内容を決定する。情報の公表にあたっては、感染者に対して不当な差別及び偏見が生じないように個人情報の保護に留意する。

## 5. 会場における感染予防策

### ① マスク着用の徹底

全ての大会スタッフに常時マスク着用を義務付ける。

選手には競技中(ウォーミングアップ、クールダウンを含む)以外のマスク着用を義務付ける。

マスクは布製やウレタン製では無く不織布性とし、鼻腔まで覆うこと。

### ② ソーシャルディスタンスの確保

会場では可能な限り他人との距離を確保し、必要以上の会話を避ける。

たすき、健康に関する誓約書の受け渡しなど、対面での対応が必要な場合にはパーティションを設置する。

### ③ 手指の消毒場所の確保

選手の待機場所、運営スタッフが滞留する場所には可能な限りアルコール等の手指消毒液を用意する。

### ④ スタートの仮設テント

競技者間の距離が近くなりすぎないように呼びかける。使用者が触れる場所についてはこまめに消毒する。

### ⑤ ごみの処理

飲み残り飲料や鼻水、唾液などが付着したごみは自己責任で処理(原則として持ち帰り)するようにする。

## 6. 競技者への依頼事項

① 競技者は大会の 2 週間前からの体調管理および検温を実施し、チェックシートに記入して代表者もしくは個人が管理する。代表者は競技者の健康状態を確認し、当日受付にチェックシートを提出する。

② チェックシートを提出しないチームは出場を認めない。

③ 競技者は会場到着時に検温を実施する。異常があったチームは出場を認めない。

④ 競技中を除きマスクの着用を義務とし、マスクをしていない人に対して注意を促す。手指消毒の徹底を呼び掛ける

⑤ 会場では、唾や痰を吐くことは慎む

## 7. 大会スタッフの遵守事項

① 大会会場への移動の際は公共交通手段の使用はなるべく避ける。

② 大会の 2 週間前からの体調管理および検温を実施し、チェックシートに記入して実行委員会に提出する。異常があった場合は、業務を辞退するものとする。

③ 大会終了後2週間の体調管理・検温を実施し、異常があった場合は速やかに実行委員会に連絡する。

## 8. 観戦者への対応

① 観戦は Zoom、YouTube 等のインターネット観戦のみとする。

## 9. レース時の対応

### ① スタート前

待機テントでは、他の選手、スタッフと密になることを避けるように呼び掛ける

### ② フィニッシュ後

フィニッシュ後は速やかに選手をコース外へ誘導する。

競技中、フィニッシュ後に倒れこんだ競技者へは、防護体制を整えたスタッフで対応する。